

IV 利用にあたって

1 館内での過ごし方

- (1) 進んであいさつをしましょう。「オアシス運動」を推進しています。
(オ：おはよう，ア：ありがとう，シ：失礼します，ス：すみません)
- (2) おやつなしの生活をしましょう。宿泊室での飲食はできません。
- (3) 整理・整とんに気を配りましょう。使う前よりきれいにしましょう。
- (4) 廊下は静かに右側を歩きましょう。扉の開閉や消灯後のトイレは特に気を遣いましょう。
- (5) 二段ベッドの上段は天井が低くなっています。頭等ぶつけないように気を付けましょう。

2 持ち物

◆次のものを参考にご準備ください。(持ち物の名前の記入をご指導願います。)

団 体	必要書類，研修に必要な用具類，電子体温計，手指消毒液，救急薬品，ゴミ袋〔初日弁当用，各部屋用（宿泊する部屋数）〕 利用者の緊急連絡先，団体旗，その他
個 人	マスク，筆記用具，運動着，着替え，雨具（合羽等），上履き（床に跡がつかない黒くない靴底の運動靴），帽子，水筒，洗面用具，石けん・シャンプー，タオル，バスタオル（枕カバー用），パジャマ，健康保険証（コピー可），デイパック，懐中電灯や軍手等研修内容に応じた物品，初日の昼食

3 入所時

- (1) 利用者の安全確保のため，駐車場から歩いての入所となります。車両の乗り入れはできません。遅くとも16：00前に入所できるようプログラムの計画をお願いします。
※大きな荷物の積み下ろしや荒天時を除きます。
- (2) 利用者は原則としてすべてマスク着用です。検温と手指消毒を行い、「新型コロナウイルス感染防止対策における確認書」を提出してください。ください。
- (3) 使用しないベッドや寝具には触れないでください。ベッドメイクをしてからベッドを使用してください。
- (4) 入所時打合せ：活動責任者と自然の家担当者として簡単な打合せをします。活動責任者以外の引率者が児童・生徒の誘導，整列を指示するとスムーズです。
①各学校の必要に応じて「団体旗」をご準備ください。
②事前に送付された「使用料確認票」をご準備ください。
※配布書類：「団体ごと利用状況確認表」「宿舎チェックカード」「応急処置記録カード」「ベッド使用者記名カード」
- (5) 荷物は，指定された場所に団体ごとにまとめて置いてください。
※清掃のため，原則，午前中は部屋には入れません。
- (6) 部屋に入ったら，破損・汚れ・落書き等がないかどうかを確認し，宿舎チェックカードに記入してください。山小屋・テントも同様です。
※団体ごとに避難経路等についての確認をお願いします。
- (7) 現金や貴重品は，事務室でお預かりすることも可能です。所員にお申し出ください。

4 退所時

- (1) 荷物は，指定された場所に8：45までに移動してください。
- (2) 退室の際は，部屋の破損・汚れ・落書き等（寝具の整とんを含む）の点検をして，結果を「宿舎（山小屋・テント）チェックカード」に記入します。また，「ベッド使用者記名カード」も記入して事務室にご提出ください。
- (3) 所員による退所時の部屋点検は，引率担当の方も同行して一緒に確認してください。
- (4) 8：45から会議室で経費をお支払いください。
※活動責任者と部屋点検担当者，会計担当者を分けておくと活動がスムーズに進みます。
- (5) 活動終了後，参加者の健康確認を行い「応急処置記録カード」に記入した上で，事務室にご提出ください。
- (6) 退所時刻は原則9：00以降です。